

ギフトを選ぶ達人の、 審美眼と気づかない術。

ギフトの達人として、数多くの商品プロデュースや商品セレクションを手掛けている裏地桂子さんが、ミッドランド スクエアに来館されました。裏地さんが「もの」を選ぶ時のポイントとは？
そしてその奥にある気遣いや思いやりのココロについてお話をうかがいました。



女性誌ライターから ギフトコンシェルジュへ。

ギフトコンシェルジュとしてあらゆる分野で活躍されている裏地桂子さんですが、最初からギフトに関わる仕事をされていたわけではありませんでした。専業主婦だった頃は、月50冊の雑誌を購読して自分が好きな「もの」をファイリングしたり、画廊や百貨店で上質な品や心惹かれるスタイリングを積極的に吸収したりしていたというので、それから「もの」やそれを取り巻くライフスタイルへの関心はかなり深く、こだわ

りを持つていたと言えるでしょう。こうして見極めた自分好みを日々の暮らしに生かしていたそうです。そんな生活に転機が訪れました。雑誌好きが高じて女性雑誌のライターとしてデビューすることになったのです。取材を通して多くのインテリアや「もの」や素晴らしい方々に出逢い、自然にライフスタイル全般に精通していくようになったのだとか。月50冊の雑誌購読というエピソードからもわかるように、もともとが勉強家の裏地さんですから、積極的に集めたレストランやブランド、ショップなどの情報がかなり蓄積していきます。これらの情報を多くの方と共有したり、お礼の気持ちを伝える時の「もの」選びをするところが、人間関係の輪を広げていきました。さらに裏地さんの「もの」を選ぶセンスが、出版業界を超えて、裏地さん自身をプレゼンテーションすることにつながっていきま

ものを贈るのではなく、 気持ちを贈る。

「お付き合いには、いろいろな距離感や人間関係があります。まず何を贈るか、ではなく、どんな気持ちを伝えたいのか、どんな

な間柄の方なのか、それを考えます。おめでとう・ありがとう・ごめんなさい・元氣ですか・頑張ってるね、と伝えたい気持ちが違えば、贈る物もそれに応じて変わってくるはず。それによって、価格帯はもちろん、選び方が自然に決まってくるのです。「もの」を受け取る人のことをまず思いやる、それがギフトのいちばんの基本だと裏地さんは語ります。

さらに「相手の好みやライフスタイルをわかっている方以外は、消えものを選ぶといいですね」と付け加えます。消えものは、つまり食べる物や飲む物、コスメグッズなど、使っていずれなくなってしまう消耗品のこと。時には可愛い柄のトイレットペーパーやオーガニックの歯磨き粉などを選ぶこともあるそうです。「相手がお返ししなくて、と負担を感じてしまう贈り物もあまりからお勧めできませんね。だからワンコインで買えるプチギフトというカテゴリーも幾つかストックしておいた方がいいでしょう」。ギフトを選ぶ前に、まず相手と自分との距離感を考え、気遣いさせないものを選ぶをする。出来るようになかなか出来ない心配りですが、プチギフトというカテゴリーで幾つかバリエーションを持つていれば、ちょっとした気持ちは伝えるギフトとして確かに役立ちそうです。

ギフトコンシェルジュ・クリエイティブコーディネーター
裏地桂子さん Keiko Uraji

数々の女性誌でライター・コーディネーターとして活躍し、現在は企業やショップの商品企画、商品セレクション、プロデュース、ブランディングなど幅広く手掛ける。衣食住ライフスタイル全般に精通し、きもの好き、京都好き、美食家としても知られている。2012年11月18日放映『ソロモン流』(TV東京)にギフトコンシェルジュとして出演。『HERS』(光文社)で「女はウラチエ」を連載中。著書多数出版。

<http://www.uraji-keiko.com>
裏地桂子のハッピーブログ「お福分け」毎日更新中! <http://blogs.glam.jp/uraji>



『もの、好き。衣食住をセンスよく楽しむ心得』(講談社)



『わたし好みのHappy デザインギフト100選』(小学館)



『わたし好みのデザイン和もの100選』(ラトルズ)

裏地桂子さんが選ぶ
ミッドランド スクエアの
クリスマスプレゼント



サンタ・マリア・ノヴェッラのポプリを詰めたシルクサシェ。車にいつも置いています。車にお乗せした方からは必ず「いい匂い!これ何?」と声があがって「私も買うわ!」と連鎖することしばしばです。

シルクサシェ ¥6,300

[サンタ・マリア・ノヴェッラ・ティサネリア
3F TEL.052-527-8803]

ミッドランドクリスマス2013
プレゼントキャンペーン賞品に決定!
詳しくはP.55をご覧ください。

「ハイブランドや有名店の物は、なんといっても品質に間違いがないということ、そして差し上げれば確実に喜んでいただけます。結婚祝いや新築祝いなど、人生で一度しかないお祝い事には、ハイブランドの物や有名店と言われるお店の一流品を選ぶことが多いです。お値段も張るので、友人たちに声を掛けて、みんなで一緒に差し上げます。もちろん先に相手のリクエストを聞いて好みのブランドや商品を選ぶようにしています」。ハイブランドのお祝い品な

間違いのない品質と確実な満足感、それがハイブランド。
「独身男性なら、薄めのタオルハンカチがいいですよ。タオルハンカチならアイロンをかける必要がなくて、一人暮らしの方は楽ですからね」。相手のことをきちんと考えて実用的なものを贈る。心掛けたいギフトの基本です。

裏地桂子さんの
ミッドランド スクエア・セレクション

形が良くてたくさん入り、使い勝手が良いペンケース。実用的でありながら洒落ているのでプレゼントにピッタリです。色のバリエーションがあるので、男性向けと女性向けの両方へ選べます。

ペンケース ¥10,500
[フェリージセレクション
3F TEL.052-563-8785]



どんなシチュエーションで、
誰に贈るのかを、きちんと考える。

今まで裏地さんが贈った数多くのギフトの中で、相手の方の反応が印象的だったのをうかがってみました。それは、ご病気で入院中の男性に贈ったお見舞いの品だったのだそう。「入院中の方は食べ物や飲み物に制限があるので、何がいいかなと考え、自分の入院経験もふまえて選んだのが、ウェットティッシュでした」。その方には、ハイブランドの個包装されたフレグランスウェットティッシュを贈ったのだそうです。退院された男性から「あのウェットティッシュのギフトはとても嬉しかった。入院中に少し贅沢な気分になって、でも実用的なので毎日使いましたよ、ありがとうございます」と丁

裏地桂子さんの
ミッドランド スクエア・セレクション

和久傳のおもたせは本当にどれも素敵で喜ばれますが、特に月替わりのお鍋はプレゼンテーションが良くて私のお気に入り。11月から年末に販売される「京のひめ苞 あわ雪」は大好きです。甘鯛を旬の京野菜と、雪に見立てたおろし蕪と雲子でいただく初冬のお鍋です。

京のひめ苞 あわ雪 ¥8,400
◆期間限定：11月中旬～12/24



[紫野和久傳 B1F TEL.052-527-8811]

ら、贈られた方も嬉しい記念になるはずですよ。「それと、とっても大切なこと。それは、つまらない物ですが…と言わないことです!自分が自信を持って選んだ物なのだから、美味しいから召し上がってね、とか、きつと喜んでもらえらると思わ、と、ひと言添えてお渡しするようにしています」。せっかく差し上げるのなら喜んでもらいたい。その気持ちをお伝えしてお渡ししたいものです。
最後に裏地さんが素敵なおアドバイスをくださいました。「ギフトを選ぶのは時に悩ましいもの。でもその悩みが楽しくなってくると、考え方が少し変わったり、新しい気づきがあったりします。ですからどんな悩んでギフトの楽しみを味わってくださいね」。ギフトの楽しみは人間関係の潤滑油であり、やがて暮らしの喜びや豊かな心持ちへとつながっていくということ。裏地さんのしなやかな笑顔の奥にある、気配りの心から学ぶことができました。

裏地桂子さんの
ミッドランド スクエア・セレクション

5つのキルティングポーチが入れ子になっています。マトリョーシカみたいで可愛いです!ナイロン製で軽く、旅行や出張が多い方にピッタリのプレゼントです。

5個組ポーチ ¥39,000

[フォクシー 2F TEL.052-527-8836]



News Topics!

「草月流師範・裏地桂子のいけばな教室」
(個別指導にて完全予約制)は、11月30日(土)
に京都・裏具にて開催。

裏地桂子さんの
ミッドランド スクエア・セレクション

プチ
ギフト

無添加の万能調味酢。かけるだけ、漬けるだけでおいしい酢の物理理が出来上がります。

お手間とらせ酢 ¥630

[プレインピープル
3F TEL.052-569-2248]



果物味が美味しくて見た目も可愛い飴は、職人さんの手作り、バルセロナ生まれのロックキャンディ(金太郎飴)。

パバプレ
キャンディバッグ ¥493、
瓶 ¥893

[ディーン&デルーカ
B1F TEL.052-527-8826]



きもの好きの裏地さん。この日は大島紬をお召しになってミッドランドスクエアに来館されました。最初はクリスマス柄の帯を角だし結びで。この季節になると毎年必ず締めるそうです。そして、お太鼓結びにしたのは、お正月を意識した荒木節子さんの染め帯です。

